

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2005年5月1日現在）

（表1）

名 称	開設年月日	所 在 地	備 考
経済学部 経済学科	昭和37年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
経営学部 経営学科	昭和37年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
人文学部 英語英米文学科	昭和49年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
人文学部 社会学科	昭和49年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
法学部 法学科	昭和63年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
経済学研究科 経済学専攻（修士）	昭和47年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
経済学研究科 経済学専攻（博士）	昭和49年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
経営学研究科 経営学専攻（修士）	昭和54年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
経営学研究科 経営学専攻（博士）	昭和56年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	
総合研究所	平成元年 4月 1日	愛媛県松山市文京町4-2	

- [注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
 2 当該研究科もしくは専攻が専門職大学院である場合は、備考欄にその旨記載すること。
 3 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならない記載すること。
 4 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
 5 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、次表（表2）に記載すること。

2 全学の設置学部・学科、大学院研究科等（2006年4月1日現在）

（表2）

大 学 名	学 部	学 科	大学院研究科	専 攻
(私)松山大学	経済学部	経済学科	経済学研究科	経済学専攻
	経営学部	経営学科	経営学研究科	経営学専攻
	人文学部	英語英米文学科		
	人文学部	社会学科	社会学研究科<2006年4月受入開始>	社会学専攻<2006年4月受入開始>
	法学部	法学科		
	薬学部<2006年4月受入開始>	医療薬学科<2006年4月受入開始>		

- [注] 1 申請年（2006年）4月1日付で設置している学部・学科、研究科・専攻を記入すること。
- 2 申請年（2006年）度から学生受入を開始、もしくは学生募集を停止、名称を変更した学部・学科、研究科・専攻名には、<>にその旨を付記すること。
- 3 専門職大学院は、該当する研究科・専攻名に（ ）でその旨を明記すること。
- 4 申請年（2006年）4月時に完成年度に達していない学部・研究科には※を、申請資格充足年度（完成年度+1年）に達していない学部・研究科には（※）を付記すること。